

市政ニュース

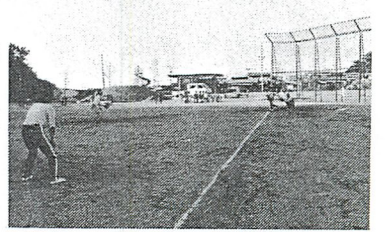
市民文化祭たけなわ 10月2日、鳥取明吟会と鳥取吟詠会による吟詠剣扇舞を皮切りに始まった52年度市民文化祭（市教委、市文化



団体協議会共催）は、いまたけなわです。この文化祭には、芸能、美術、文芸のサークル

約50団体が参加、永年にわたる研究精進の成果が発表、展示、公開されており、12月18日の鳥取音楽家クラブ演奏会でその幕を閉じます。11、12月の日程は本紙10、11月号の「お知らせ」欄に掲載しています。

野球もできる美萩野公園 大規模な住宅団地として整備が進められている末恒地区の美萩野団地に、少年野球、ソフトボールができる運動広場



を主体にした公園が完成、10月2日、開園式が行われました。広さは8100平方メートル、児童公園としては東富安公園に次ぐ二番目の大きさ。動物ベンチ、メリーゴーランド、回旋すべり台、ぶらんこ、鉄棒などの遊具も備え付けられています。総事業費は1100万円。

楽しく勤労青少年クラブ交流会 県内で2つの勤労青少年ホーム（鳥取と倉吉）を拠点として活動しているクラブ、サークル間の親



ぼくと交流をはかろうと、10月16日、勤労青少年ホームで、勤労青少年クラブレクリエ

ーション交流会が開かれました。参加したのは卓球、バレーボール、絵画、華道などの7クラブ70人。ボール運び、糸通しリレーなどのミニミニ大運動会、クラブ別情報交換会、フォークダンスなどで楽しい1日を過ごしました。

フル運転、最新鋭の路面清掃車 中国地方では3台目という、最新鋭の路面清掃車がこの8月に配備され、フル運転しています。この清掃車は散水しながら、ブラシで路面をこすり、泥、びんのかけらなど吸い込み、直接ダンプに泥など移せる油圧型フロントリフトダンプブラシ式。後輪は1輪の3輪車のため、直角に曲がれるなど小回りが効くのが特長で、横道の除雪、排雪にも使う予定です。

不良住宅密集地を整備

小集落地区改良事業

昨年十月号の市報「同和問題シリーズ④」で同和对策事業の国の補助率などについてお知らせしましたが、今回は市施行の同和对策事業のうち「小集落地区改良事業」の内容についてお知らせします。

同和問題シリーズ

▷ 7



小集落地区改良事業は同和对策事業特別措置法に基づいて、生活環境などの安定向上が阻害されている同和地区において、不良住宅が密集している地区の環境整備を図るために行うものです。事業対象には基準があり、市内では馬場、円通寺、下味野の三地区です。

（住環境の整備は）

同和地区では歴史的な部落差別が災いになり、土地所有も認められない厳しい社会的制約の中で家が密集しており、道路も狭く消防自動車も入れないところが多いため、以前から火災による被害が相当大きくなっています。

この事業では不良住宅を市が全部買収、取り壊し、除却跡地に道路をつくり、また緑地、子供の遊び場などを設け公共施設を整えます。

（どうして立派な家が建つか）

す。公共用地にかられないものや、残地は隣家が交換分合して敷地の密集を防いでいます。

《移転先用地の確保は》 戸当りの宅地面積が少なく、道路、緑地など公共用地を取得するため、当然移転用地が必要

要となり事業計画に沿って宅地を造成します。これらの用地は、地元関係者から平均耕作反別が少ないにもかかわらず事業をご理解いただき、譲渡を受けたものです。

住宅新築などで生活環境を改善

《住宅の建築は》

この事業を行っている地区で、近年立派な家並みが見えるようになり、市民の中には、国や市が建てたように錯覚している人があるようですが、そうではなく、市は移転をしなければならぬが、自力建設の不可能な人に対してのみ改良住宅を建てています。

これまで差別によって狭い家屋、敷地に住まわされ、不自由な生活を強いられていたため少しでも大きな家を夢みるのは人情です。しかし、不良住宅として買収された家屋の補償費と土地の売却代金ではとても家は建てられません。

《逆差別》という言葉 近年、同和对策事業が進み同和地区の生活環境が以前よりよくなりました。この声を受けて「逆差別だ」との声を聞きましたが、これは表面的な一部分を見てのみの言葉で、誠に残念なことです。

真の部落解放はまだこれからです。「部落解放を全市民の手で」を合言葉に、完全解放の早期実現を期して、問題解決のためご理解をお願いします。